

新型コロナウイルス感染症について

県内の急激な感染拡大により、検査のために受診する軽症の患者が増加しており、コロナ医療・一般医療に影響が出ています。特に、夜間や休日の救急外来は、緊急の入院や手術など重症の患者さんを受け入れるための外来となりますので、検査のためだけの救急外来受診はお控えください。

通常の診療時間内に受診しましょう

○体調が悪いとき

かかりつけ医や診療・検査医療機関に相談するなど、**通常の診療時間に受診**してください。

なお、**重症化リスクの高い方や緊急性が高い症状がある場合には、夜間や休日にかかわらず速やかに受診願います。**

○夜間や休日に受診を迷われるとき

コロナに関しては受診・相談センター、その他症状に関しては夜間救急電話相談をご利用ください

福島県受診・相談センター 0120-567-747 (毎日24時間)

夜間救急電話相談 #7799 (毎日19時～翌朝8時)

こども救急ダイヤル#8000 (毎日19時～翌朝8時)

検査のためだけの受診はお控えください

○重症化リスクが低く、軽症の方 (濃厚接触者または症状のある方)

抗原定性キットの配布をご利用ください。



抗原定性検査キットの配布

【実施期間】 令和4年7月29日～10月31日

【申込先】 福島県新型コロナ検査キット配布センター

Web (24時間受付) または電話でお申し込みください。

0120-941-546 (毎日9時～19時)

※以下に該当する場合は、かかりつけの医療機関又は診療・検査医療機関を受診してください。

- ・高熱が続く、息苦しさを感ずるなど、重い症状がある方
- ・重症化リスクの高い方 重症化リスク：65歳以上高齢者、基礎疾患がある方、肥満の方、妊娠している方など

○無症状の方で感染に不安がある方

無料検査をご利用ください。

※濃厚接触者ではなく、症状もない方

無料検査

【実施期間】 令和4年9月30日まで

【問合せ先】 福島県ワクチン・検査活用事務局コールセンター

024-524-5530

(月曜日～土曜日 (祝日・年末年始を除く) 9時～17時)

【南会津郡内でワクチン・検査パッケージを実施している施設】※南会津以外の地域はHPでご確認ください。

○ふるまち薬局 南会津町古町字新坂1番地5 電話：0241-72-8222

○ファーマシーダイマル 南会津町永田字風下2-3 電話：0241-62-1320

○クオール薬局南会津店 南会津町長田字下川原81-4 電話：0241-63-3201

お問い合わせ先：健康福祉課 健康係 (TEL：0241-69-1199)

軽症者を対象とした「福島県陽性者登録センター」の設置について

新型コロナウイルス感染者急増により医療機関の診療体制がひっ迫しており、重症化リスクの高い方が適切に医療機関を受診できる体制を確保するため、**重症化リスクがない方**を対象に、**医療機関への受診を経ずに陽性者として登録する「福島県陽性者登録センター」**（医師配置）を新たに設置。

<対象者> 以下のすべてに該当し、医療機関の受診が不要とご自身で判断できる方

- 福島県在住者
- 基礎疾患などの重症化リスク因子がない方
- 小学生～65歳未満
- 妊娠していない方
- 軽症または無症状



陽性になった方の療養期間の考え方について

※参考

～濃厚接触者について～

- 陽性者の同居者等は、濃厚接触者に該当します。
- 待機期間中は、**外出自粛・自宅待機**をお願いします。
- 待機期間は、陽性者の発症日以降に家庭内で感染対策を始めた日から5日間です。

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	...
陽性者	発症日 または 検体採取日										療養 解除日 (目安)			
同居 家族	家庭内で 感染対策 をした日	← 自宅待機 5日間 ※毎日健康状態をチェック →					待機解除 7日目まで検温など 健康状態の確認を継続							
		家庭内で 感染対策 をした日	← 自宅待機 5日間 ※毎日健康状態をチェック →					待機解除 7日目まで検温など 健康状態の確認を継続						
※2日目、3日目に自費で抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、待機期間は3日目までになります。											家庭内で 感染対策 をした日	← 自宅待機 5日間		

【注意】解除後も7日間が経過するまでは、ご自身の健康状態と以下の点に注意してください。

- 1 感染リスクの高い場所の利用や会食等は避けてください。
- 2 ハイリスク者との接触を避けてください。 ※ハイリスク者：高齢者や基礎疾患を有する等感染した場合に重症化リスクの高い方
- 3 ハイリスク者が多く入所・入院する高齢者・障害児者施設や医療機関への不要不急の訪問は避けましょう。
- 4 マスクを着用すること等の感染対策をお願いします。